

令和7年度 新潟県介護支援専門員法定研修 ファシリテーター従事内容一覧

研修名	日程			研修科目	指導方法	時間	従事内容等
専門Ⅰ	7/22（火）			⑥-3ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定	講義・演習	3	○グループワーク時の出席（接続）確認 ○演習の進捗状況の確認・受講者からの質問引継ぎ ○時間管理 ○ワーク停滞時の声かけ ※講師・演習主担当の配置あり ※5～6グループを1人のファシリテーターで担当する
	7/23（水）			⑥-4ケアマネジメントの演習	講義・演習	1	
				⑦生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	講義・演習	4	
	8/20（水）			⑧個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習	講義	3	
				⑨研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	講義・演習	2	
主任	9/26（金） 10/15（水） 10/16（木）			個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開（事例研究）	講義・演習	各日 6	○5～6グループに1人のファシリテーターを配置。事例研究の展開過程に沿って演習が行われているか、逸脱している場合には介入し演習を促していく。 ※主担当の講師がファシリテーターのサポートを行う。
	10/28（火） 10/29（水）			対人援助者監督指導（スーパーヴィジョン）	講義・演習	各日 6	○5～6グループに1人のファシリテーターを配置。各グループ演習が円滑に進んでいるか、逸脱している場合には介入し演習を促していく。 ※主担当の講師がファシリテーターのサポートを行う。
専門Ⅱ	A	B	C	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	講義・演習	1	事例研究のデモンストレーション(e-ラーニング)で学習したことを踏まえ、受講生同士で事例研究を実施するのをサポートする ○ブレイクアールーム時の出席（接続）確認 ○ブレイクアールーム時の進捗状況の確認、講師への質問引継ぎ ○演習停滞時の声掛け ○全体発表に適するグループを講師に推薦 ※5～6グループを1人のファシリテーターで担当
	11/6（木）	11/11（火）	11/12（水）	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	講義・演習	2	
				大腿骨頭部骨折のある方のケアマネジメント	講義・演習	2	
				脳血管疾患のある方のケアマネジメント	講義・演習	2	
	11/13（木）	11/18（火）	11/19（水）	心疾患のある方のケアマネジメント	講義・演習	2	
				看取り等における看護サービスの活用に関する事例	講義・演習	2	
	12/4（木）	12/5（金）	12/16（火）	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	講義・演習	2	
				認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	講義・演習	2	
実務	1/19（月）			ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ⑩-(1) 受付及び相談並びに契約	講義・演習	1	○グループワーク時の出席（接続）確認 ○演習の進捗状況の確認・受講者からの質問引継ぎ ○時間管理 ○ワーク停滞時の声かけ ※講師・演習主担当の配置あり ※5～6グループを1人のファシリテーターで担当する
				ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ⑩-(2) アセスメント及びニーズの把握の方法	講義・演習	6	
	1/20（火）			ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ⑩-(3) 居宅サービス計画等の作成	講義・演習	3	
				ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ⑩-(4) サービス担当者会議の意義及び進め方	講義・演習	3	
	1/21（水）			ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ⑩-(5) モニタリング及び評価	講義・演習	3	
				⑫実習オリエンテーション	講義・演習	1	
	3/16（月）			⑭実習振り返り	講義・演習	3	
	3/17（火）			⑯ アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	講義・演習	4	
				⑰ 研修全体を振り返っての意見交換、講評、ネットワーク作り	講義・演習	2	
再更新	3/4（水）			⑯アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	講義・演習	4	○グループワーク時の出席（接続）確認 ○演習の進捗状況の確認・受講者からの質問引継ぎ ○時間管理 ○ワーク停滞時の声かけ ※講師・演習主担当の配置あり ※5～6グループを1人のファシリテーターで担当する

研修名	日程	研修科目	指導方法	時間	従事内容等
R 8 主任 更新	令和 8 年 4 月中旬 ～ 6 月初旬開催で 調整中	④- 2. 脳血管疾患のある方のケアマネジメント	講義・演習	5	●5～6グループに 2 人のファシリテーターを配置。事例研究の展開過程に沿って演習が行われているか、逸脱している場合には介入し演習を促していく。 ※演習主担当の講師がファシリテーターのサポートを行う。
		④- 3. 認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	講義・演習	6	
		④- 4. 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	講義・演習	5	
		④- 5. 心疾患のある方のケアマネジメント	講義・演習	5	
		④- 6. 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	講義・演習	5	
		④- 7. 看取り等における看護サービスの活用に関する事例	講義・演習	4	
		④- 8. 家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	講義・演習	6	